

## 参加期間

2010 年 9月 5日～ 9月 16日 12日間

## 参加の動機

以前から海外ボランティアに興味があり、今回のモニター参加で行くと料金がとても安く、内容に関しても幼稚園や孤児園訪問など自らの興味がある分野で魅力的だったからです。

## 周りの環境

夜は11時をすぎると人気が無くなり、野犬があふれる。会話の中で「神様が決めた事だから」等の発言をよく耳にするほど宗教が日常に浸透しているので、宗教に否定的な考えや気持ちを持たない事。

イスラム教のジャワ人、ヒンドゥー教のバリ人、両方の人と仲良くなったがお互いに相手の事を受け入れる様子はなかった。以前あったクタでのテロ事件などで両者に溝があるように感じて、同一国のなかで宗教的な対立を垣間見れた。

## ボランティア活動に関して

障害児童施設訪問 活動日数 4日 活動時間 13:00~17:30

持参した折り紙や縄跳びで一緒に遊ぶ、英語や数学の授業を先生と一緒に教える

日本語や日本の事を授業として教える

感想 ほとんどの生徒が言葉を喋れず、手話で会話をしていた。彼らとはボディランゲージで意思疎通は可能であり、中身(性格)は日本の同い年の子供たちよりも好奇心や行動力が強いように感じた。

お勧めの観光スポット、お店、レストラン等があればお知らせ下さい。

キンタマーニ高原からの風景はとてもよかった。景色のよい場所が好きなら1日いる事も可能だと思う。大通りに面しているレストランは観光客用の価格だが、1本細い路地に入った所にあるようなお店は値段も安く、どこも美味しかったです。

女の子は深夜に一人で出歩かないなど、日本と同様に気をつければ問題はないと思う。男の子は特に何も心配なし。

## フリータイムに関して

ラフティング(車での送迎、昼ご飯付き) 3500円 バイク 1日レンタル 500円程度

ウブドはバイクをレンタルすればどこでも行く事が可能であり、自分で好きなように過ごしたい人にはお勧めである。

(例: 水500ml 2500ルピア(約25円)、ナシゴレン15000ルピア(約150円)、ワンピース50000ルピア(約500円)等) 水1リットル 3000ルピア

食事 1食 10000~30000ルピア

ダンス鑑賞 70000ルピア

乾季にも関わらず毎晩のように雨がよく降った。

気温的には日中は汗ばむ程度、高原にいくと半袖では寒い。

服装は? 半袖・半パンで適度。

夜や高原に行く場合には上着を一枚持っていく方がよい。

## 持ち物に関して

日本より用意し、役に立ったものは? 折り紙



孤児院、折り紙を教える



孤児院の隣の学校（障害を持った子供達）が行っている。授業風景



孤児院でみんなで集合写真



みんなでカレーを作って食べてもらいました。評判は微妙。



孤児の子供たちとオレ